

e-learning導入時の 講習会運営簡易マニュアル 【C級認定審判員養成講習会】

作成：2020年9月29日

最新版修正：2023年8月16日

ライフセービングスポーツ本部

競技審判委員会

講習会開催・実施にあたって

開催の条件（下記4点を全て満たしていること）

- ①緊急事態宣言が解除されている都道府県で実施されること。
- ②開催地域（市町村）の公立学校（小中学校）の授業が再開されていること。
- ③受講者、指導員、スタッフ等が開催地域（都道府県）の在住者であること。
*政府・都道府県による都道府県間の移動自粛要請が無ければ、開催地域外からの受け入れ可
- ④感染予防対策チェックリスト（[講習会開催・受講時のチェックリスト_C級.pdf](#)）が全て満たされていること。

講習会の開催形態について

いわゆる3密を防ぐために、e-learningを活用し学科講習時間を削減する開催形態を推奨いたします。詳細は『[e-learning講習会開催マニュアル【主管者用】_C級.pdf](#)』をご参照ください。なお、これまで通りの開催形態でも可とします。地域の状況を鑑み、主管者にてご判断下さい。

講習会の設定方法

従来通り、LIFESAVERSによる設定とします。e-learningの場合、入力上の留意点がございますので、『[LIFESAVERS入力要領_C級.xlsx](#)』をご参照ください。

保険適応について

アカデミー講習会（C級認定審判員養成講習会を含む）には、受講者・指導員・スタッフに対して傷害保険、感染見舞金補償保険、団体賠償責任保険、賠償責任保険が付帯されます。新型コロナウイルス感染症は、付帯される感染見舞金補償保険の補償対象になりますので、感染が確認された場合は、JLA事務局に速やかに連絡してください。

オンライン講義について

2020年9月現在、C級認定審判員養成講習会の「完全オンライン化」について検討しています。まずはJLA本部主管にて試験運用を行い、準備が整い次第、都道府県協会、第1種加盟クラブ及びS級審判員での主管実施時でも運用展開を図ります。
*本マニュアルの5ページ～6ページは、そのイメージです。都道府県協会、第1種加盟クラブ及びS級審判員においては、まだ運用はしないでください。

C級認定審判員養成講習会（e-learning対応） *非オンライン講義の場合

【ポイント】

- ・C級認定審判員資格の取得が可能
- ・受講者の拘束時間は最大**3時間**程度
- ・学科は**自宅**で動画視聴（e-learning）※受講条件に位置付ける
- ・学科検定は講習会場で実施

LIFESAVERS ページ設定

- ・主管者にて設定。
- ・個人S級審判員主管の場合は、昨年同様JLAへ依頼して設定。
- ・エクセルファイル『★LIFESAVERS入力要領_C級_20230202.xlsx』を参照の上入力すること（赤文字部分を必須入力、留意点として記載している、空欄は主管者の判断で記載すること）。

講習会開催の 承認

- ・都道府県協会は、開催について問題が無ければ速やかに承認すること（都道府県協会主管の場合は省略）。
- ・開催申請が開催日の1か月前を切っていたとしても、社会情勢を鑑み承認することを基本とする。

動画URLの送信

- ・主管者は講習会費支払い済みの申込者に対して以下の情報を送信する。
- ・C級学科講習解説動画及び補助資料の掲載先URLとパスワード
- ・ライフセービング競技規則<2023年版>の掲載先URL

その他の教材発注

- ・主管者は講習会データバックを用いて、上記教材以外の教材発注（受講人数の報告）を行うこと。
- ・この手配により、JLAアカデミー事務局より学科検定用紙、アンケート、その他配布資料を指定住所に送付。

講習会の実施

- ・感染予防対策（体調管理、マスクの着用、手洗いやうがい、室内の換気等）を徹底して実施すること。
- ・開講式、学科検定、閉講式を含め、2時間以内に終了するように運営（3密の時間を極力減らすように配慮）すること。
- ・タイムテーブルについては次ページを参考にし、実態に合わせて主管者にて作成すること。

講習会の報告

- ・主管者は講習会データバックを用いてJLAアカデミー事務局（academy@jla.gr.jp）に結果報告。
- ・出欠については、主管者にてLIFESAVERSの受講者一覧画面で設定すること。
- ・欠席者がいた場合も、主管者にてLIFESAVERSの受講者一覧画面から該当者をキャンセルしておくこと。
- ・報告のあったデータバックをもとに、JLAにて結果報告をもとに受講者の合否を確定。
- ・個人S級審判員主管の場合は、講習運営費の請求をJLAアカデミー事務局に送付すること。
- ・主管者からの返却教材は、昨年度同様JLAアカデミー事務局（横浜市みなとみらい）への送付とする。

◆ C級認定審判員養成講習会（e-learning対応） *非オンライン講義の場合

【タイムテーブル】

時刻	時間	講習内容	備考
09:00	0:10	指導員・スタッフ集合	指導員・スタッフの体調確認
09:10	0:10	打ち合わせ、会場準備	
09:20	0:10	受講生受付	受講生の体調確認
09:30	2:00	学科講義及び指導員講話	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ 競技規則やe-learning学科における質疑応答 競技規則上で特に注意すべきポイントの伝達 その他
11:30	0:30	学科検定	指定の学科検定用紙を使用 *指導員は順次採点をすること
12:00	0:30	検定結果公表及び諸連絡	<ul style="list-style-type: none"> 検定結果の公表 諸連絡 再検定が必要な場合は指導員の判断で対応
12:30		終了・片付け・解散	

※上記はあくまで一例であり、受講者の人数や主管者の判断によってアレンジを可能とする。

◆ C級認定審判員養成講習会（e-learning対応） * オンライン講義の場合

【ポイント】

- ・ C級認定審判員資格の取得が可能
 - ・ 受講者の拘束時間は最大**3時間**程度
 - ・ 学科は**自宅で動画視聴（e-learning）** ※受講条件に位置付ける
 - ・ Web会議システムを活用し、**オンライン上で講義及び学科検定を行う**
- * 会場への集合形態はとらず、指導員含めて全員が自宅等からの参加を可能とする

*** 当面はJLA本部主管のみで試験運用する。**

LIFESAVERS ページ設定

- 主管者にて設定。
- 個人S級審判員主管の場合は、昨年同様JLAへ依頼して設定。
- エクセルファイル『★LIFESAVERS入力要領_C級_20230202.xlsx』を参照の上入力すること（赤文字部分を必須入力、留意点として記載している、空欄は主管者の判断で記載すること）。

講習会開催の 承認

- 都道府県協会は、開催について問題が無ければ速やかに承認すること（都道府県協会主管の場合は省略）。
- 開催申請が開催日の1か月前を切っていたとしても、社会情勢を鑑み承認することを基本とする。

動画URLの送信

- 主管者は講習会費支払い済みの申込者に対して以下の情報を送信する。
- C級学科講習解説動画及び補助資料の掲載先URLとパスワード
- ライフセービング競技規則<2023年版>の掲載先URL

その他の教材発注

- オンライン講義の場合、この手順は不要とする。

講習会の実施

- Web会議システムを活用し、開講式、学科検定、閉講式を含め、3時間以内に終了するように運営すること。
- タイムテーブルについては次ページを参考にし、実態に合わせて主管者にて作成すること。

講習会の報告

- 主管者は講習会データバックを用いてJLAアカデミー事務局（academy@jla.gr.jp）に結果報告。
- 出欠については、主管者にてLIFESAVERSの受講者一覧画面で設定すること。
- 欠席者がいた場合も、主管者にてLIFESAVERSの受講者一覧画面から該当者をキャンセルしておくこと。
- 報告のあったデータバックをもとに、JLAにて結果報告をもとに受講者の合否を確定。
- 個人インストラクター主管の場合は、講習運営費の請求をJLAアカデミー事務局に送付すること。
- 主管者からの返却教材は、昨年度同様JLAアカデミー事務局（横浜市みなとみらい）への送付とする。

C級認定審判員養成講習会（e-learning対応） * オンライン講義の場合

【タイムテーブル】

時刻	時間	講習内容	備考
09:20	0:10	Web会議システムの立ち上げ	動作確認
09:30	0:30	受講生受付	入室のチェックと動作確認
10:00	2:00	学科講義及び指導員講話	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ 競技規則やe-learning学科における質疑応答 競技規則上で特に注意すべきポイントの伝達 その他
12:00	0:30	学科検定	指定の 学科検定フォーム を使用 <ul style="list-style-type: none"> 検定時に受講者各位へ指定のフォームのURLを伝達する 受講生は各端末から受検し、回答を送信する 採点は自動で行われる
12:30	0:30	検定結果公表及び諸連絡	<ul style="list-style-type: none"> 検定結果の公表（本人にのみフィードバックをする） 諸連絡 再検定が必要な場合は指導員の判断で対応
13:00		終了・片付け・解散	

※上記はあくまで一例であり、受講者の人数や主管者の判断によってアレンジを可能とする。

オンライン講義をする際の注意点

- Web会議システム（Zoom等）の入室URLとパスワードを事前に配布。
- 当日開始の30分前から入室許可。
- 受講生はビデオオンでの参加を基本とする。
- 学科検定及びアンケートはGoogleフォームを利用する。
- 配布資料（規程一覧）はPDFファイルにてメール配布する。

≪講習会e-learning用 動画URL一覧≫

■閲覧利用上の留意点

- ・講習会費支払い者以外への転送等、いかなる理由・手法であっても禁止です。
- ・その他ご質問等がある場合には、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

■日本ライフセービング協会事務局 ライフセービングスポーツ本部宛
info@jla.gr.jp

【C級認定審判員養成講習会】

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/registant/referee/>

パスワード **Rw8ZyNKT**

- C級審判員講習会① あいさつ～第1章～第2章（共通競技総則）
- C級審判員講習会② 第8章（器材の規格）
- C級審判員講習会③ 第3章（プール競技）
- C級審判員講習会④ 第4章（オーシャン競技）
- C級審判員講習会⑤ 第5章（SERC）
- C級審判員講習会⑥ 審判員制度

【受講生に準備してもらう教材】

競技規則冊子や講義資料の配布はありません。受講生各位においてデータで入手し、スマートフォンやタブレット端末に入れて持参する、印刷して持参する、などをして講習会当日に参加させてください。

①ライフセービング競技規則<2023年版>

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>

②講義資料

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/registant/referee/>

パスワード **Rw8ZyNKT**

*「カラー版」と「白黒（グレー）版」の2種類がありますが、内容はどちらも同じです。